

高崎経済大学

POINT

- 1 便利な利用環境とガイダンスの実施で利用が加速
- 2 ゼミでの企業研究にキジケンをフル活用
- 3 CiNii(サイニイ)経由のアクセスで情報収集力を向上



日経BP記事検索サービス(キジケン)を2010年に導入して以来、高崎経済大学でのキジケン利用は年々増え続けています。導入の経緯や利用実績、授業・ゼミでの活用方法について、事務局 研究グループ図書館チームの宮本さんと、経済学部 准教授の加藤先生にお話を伺いました。

図書館
担当者が語る

キジケン導入の 経緯&利用実績

- ① 図書館初の日本語雑誌データベースとしてキジケンを導入
- ② 利用しやすい環境の構築で利用者数が年々増加

Q キジケンを導入した経緯を 教えてください。

キジケンを2010年に導入するまで、高崎経済大学の図書館には日本語の雑誌データベースはなく、日経BP社の専門誌が収録されたデータベースを検討しました。

また、蔵書のスペース確保という側面から、雑誌の電子化によってバックナンバーの保管スペースを削減することも重要な課題であり、キジケンの導入はその解決の一環でもありました。

Q キジケンの料金体系については どう感じていますか?

コンテンツの豊富なデータベースとしては、手ごろな料金だと考えています。海外の学術データベースなどでは年間数百万円といったコストのかかるものもありますから、キジケンはリーズナブルに多くの情報を利用できると評価しています。当初もコスト的な問題はなく、すんなりと導入の決定が下りました。

2012年には夏休み前に累積利用が急増し、元々のプランでは年度の閲覧可能な本数をオーバーする状況になりましたが、授業での活用など勉学・研究には不可欠なものと判断し、期中に予算をやりくりして利用プランをアップしました。

Q 学内でのキジケンの 利用環境は?

図書館内に設置したパソコン36台のほかに、学内のパソコン教室には合計188台が設置されています。また、ノートPCを持ち込めばWi-Fiなどで学内LANに接続し、利用することも可能です。

また、キジケンは同時アクセス数に制限がありません。このため、レポート作成などで利用が集中しても、同時に多くの学生が記事を検索・閲覧できるため使い勝手がいいと感じています。



Q 利用促進に向けて、 どのような取り組みを実施していますか?

4~5月に約1000人の新入生を対象にガイダンスを10回実施し、図書館とデータベースの使い方を説明しています。

また、ゼミ単位でもデータベース利用ガイダンスを実施しています。ガイダンスを実施した後は、キジケンの利用が伸びる傾向があり、学生の反応は非常に良好です。

実際に、図書館では新聞や海外のジャーナルなど13のデータベースを導入していますが、キジケンはその中でも利用が多いサービスです。今後はVPNに対応して学内外を問わずに利用できるようにすることで活用度をあげたいと考えています。

事務局 研究グループ 図書館チーム
宮本 洋輔氏

ガイダンスを実施した後のキジケンの評価は上々です



先生が語る

授業・ゼミでの活用方法

Q データベースの利用状況について教えてください。

データベースの利用は年々増えていると感じています。今の学生はスマートフォンやパソコンで調べ物をする傾向にありますが、学生は目的がないと図書館もデータベースもあまり利用しません。私のゼミでは課題でデータベースを使うように誘導し、情報の正しい入手の仕方を学ばせるようにしています。

Q ゼミでは、どのようにキジケンを活用されていますか？

私のゼミでは、企業研究を課題として与えています。ある企業について調べ、自分なりの議論を展開して、レポートを作成してもらうようにしています。その中で、企業の情報を調べるのなら「日経ビジネス」などビジネス系の専門誌が有効であることを伝えています。企業研究をするとなると、新聞記事だけでは断片的な情報が多く、学生が大局を見極めるのは難しいです。「日経ビジネス」などの雑誌では、企業研究の特集記事も多く掲載されているので、総合的かつ深い情報を入手することで研究テーマの設定に役立ちます。

日経BP社の雑誌ならばキジケンで手軽に検索できることも学生に教えます。企業研究では、「日経ビジネス」だけでなく、「日経情報ストラテジー」もよく使われていますし、商品やサービス面から「日経トレンディ」の記事もレポートで引用されています。問題は、今の学生に「キジケンが便利」と教えると、レポートの分析元データがすべて日経BP社の雑誌記事になってしまふことでしょうか(笑)。

① 学生の企業研究レポートにキジケンは有益

② CiNii(サイニイ)の利用を習慣化し“確かな情報”を取得

Q 情報へのアクセス方法として、学生に伝えていることは？

学生に伝えていることの1つは、研究をするならばCiNiiで情報を調べる習慣をつけましょうということです。CiNiiは学術情報データベースで、学術論文に加えて、雑誌の情報も検索できます。インターネット検索で不確かな情報を見てわかったような気になるのではなく、CiNiiで確かな情報に当たることが企業の実態を知る1つの方法だからです。キジケンの記事情報は、CiNiiの検索結果からリンクしてアクセスできるので、利便性が高いです。

Q キジケンの便利な点はどこでしょうか？

「日経ビジネス」などのビジネス誌だけでなく、「日経パソコン」や「日経エンタテインメント!」など幅広く日経BP社の雑誌情報を検索して閲覧できるのは便利です。誌面のイメージをそのまま見られる視認性の良さ、テキストデータのコピーが可能で間違いなく引用できる点も有効だと感じています。

学生のレポートや課題の作成だけでなく、教員も情報を即座に検索できるため研究などで活用しています。今後は、学生が企業研究などを通じて、もっと就職活動などにも応用していくと、さらに効果が得られると考えています。



経済学部 准教授
加藤 健太氏



ここも
CHECK!



学術情報データベースのCiNii Articlesと連携

キジケンは、学術情報データベースのCiNii Articlesと連携しています。論文や図書と同様に、日経BP社の雑誌記事も検索して閲覧でき、レポートや研究での活用に一役買っています。



【 CiNii(サイニイ)とは？】

CiNii(NII論文情報ナビゲーター)は、論文や図書・雑誌などの学術情報を検索できるデータベース・サービスです。国立情報学研究所が運営する学術情報データベースで、論文や図書・雑誌記事の検索ができるほか、大学図書館が所蔵している図書の検索も可能です。

高崎経済大学

2013年5月1日現在

- 創立 1957年創立
- 所在地 群馬県 高崎市 上並榎町1300番地
- 学部 経済学部／地域政策学部
- 学生数 4,200名(院生含む)

